

第3回 可視赤外線観測装置技術ワークショップ

<http://www.kusastro.kyoto-u.ac.jp/~mikio/2013inst/>

日程、場所：

2013年12月17日（火）から12月18日（水）

京都大学 理学研究科セミナーハウス

開催趣旨：

装置開発においてグループ間での情報共有や連携、技術の共通化を進めることは非常に重要です。特にTMTやSPICAといった大型計画や大学主導の中小規模計画が進行中の光赤外線分野では、このような連携強化が強く求められています。本ワークショップは、可視赤外線の分野での装置開発を念頭に、技術・情報の共有促進を目的としており、今回が3回目となります。

以下のようなセッションを設け、数件の招待講演と一般講演（口頭・ポスター）を行います。

参加申し込み、旅費補助申し込み：

本ワークショップでは装置開発の現状や課題の紹介、周辺技術、要素技術についての講演を広く募集します。特に現在進行中の院生の研究発表や技術系職員、関連分野の工学系研究室の発表も歓迎いたします。

参加を希望される方はHP記載の申し込みフォームに記入の上

！！！！！！11月22日（金）午後5時！！！！！！！！

までに世話人 astroinst2013_at_astr.tohoku.ac.jp (_at_ は @) までメールでご返送ください。旅費財源は限られており補助希望に添えない場合もありますのでご容赦ください。

世話人：

栗田 光樹夫

高見英樹、尾崎 忍夫、岡田則夫、臼田 知史、岩田 生、
本原 顕太郎、菅井肇、市川 隆、秋山 正幸、吉田 道利、
森谷 友由希、宮田隆志、海老塚 昇、片坐 宏一